

を校だより バンクーバー補習授業校

2025年度 第15号 2025 10 7

「興味を持ち追究すること」の大切さ

鉱物資源から世界へ「第2回キャリア講話」

9月27日 (土)、中学部・高等部の生徒を対象に、住友金属鉱山カナダの社長様を講師にお迎えし、令和7年度第2回キャリア講話を開催しました。

今回の講話では、鉱物資源探査に携わってきた豊富な経験に加え、ご自身の中学・高校時代 の学び、大学で地学を専攻し鉱床学を志すに至った経緯などを分かりやすくお話しいただきま した。また、鉱山管理のご苦労ややりがいなどにも触れてくださいました。実際の鉱石サンプ ルを手に取りながらの説明の場面もあり、生徒たちは大きな関心を寄せ、真剣に耳を傾けてい ました。

講師の先生からは、

- •「自分が関心を持てるものを探し、取り組んでみよう。」
- ・「今すぐに見つからなくても、きっと将来のどこかで出会える。」 ・「カナダと日本を知る皆さんには、世界を舞台に活躍できる大きな可能性がある。」

といった力強いメッセージをいただきました。これらの言葉が、生徒たちが自らの進路を考えるうえでの大きな励みとなり、広い視野を持って未来を切り拓くエネルギーにつながることを 期待します。





銅鉱石の実物を手に説明

【生徒の感想から】

- ・ 今回のキャリア講話では、やはり興味あることに打ち込むことは大切なのだと改めて感じた。好きなことを勉強しようと決めた私としては、今回の講話は大変参考になったうえ、勇気もいただいた。モチベーションを保つことの大切さや、自分自身について考え、知ることの重要性について気付くことができた。(高等部2年)・ 講師の先生のお仕事についての魅力も感じましたが、私はそれ以上に、自分の好きなこと、モチベーションの持てることを仕事にしたいと思いました。人生について考えた時間でした。(中学部1年)・ 金と銅の鉱石に実際に触ってみて興味を持ちました。青い塊が石の上に見えたので、聞いてみたら銅でした。とてもきれいでした。先生は、興味を持ったことに取り組んでみることを勧めてくださいました。私は挑戦する勇気が湧いてきました。(中学部1年)・ 会社には長い歴史があり、今の社会が金属をこんなにも必要としていることに驚きました。また、私たちの身の回りのもの全てが地球由来であり、改めて地球の恵みが私たちに不可欠であることに気付き、感動しました。先住民の方々と関わっていることも、興味深かったです。(中学部3年)

- 先生が「中高生のころから天文や地学に興味があった」ということを聞いて、私も自分の興味のあることを追 求して将来につなげていけたらと思いました。(中学部3年)

令和8年度 授業日の設定について

本校では、日曜授業3日間を含め年間45日間にわたる授業日を設定しております。そのため、現地校の長期休業や連休と一部重なる場合がございます。ご家庭にはご不便をおかけしますが、児童生徒の学びを継続するため、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

月	日(曜)	日数
4月	5日(日)入学式·始業式、11日(土)、18日(土)、25日(土)	4日
5月	2日(土)、9日(土)、16日(土)、23日(土)、30日(土)	5日
6月	6日(土)、13日(土)、20日(土)、27日(土)	4日
7月	4日(土)、11日(土)、 12日(日)運動会	3日
8月	22日(土)、29日(土)	2日
9月	5日(土)、12日(土)、19日(土)、26日(土)	4日
1 0月	3日(土)、10日(土)、17日(土)、24日(土)、31日(土)	5日
11月	7日(土)、14日(土)、21日(土)、28日(土)	4日
1 2月	5日(土)、12日(土)、19日(土)	3日
1月	9日(土)、16日(土)、23日(土)、30日(土)	4日
2月	6日(土)、13日(土)、20日(土)、27日(土)	4日
3月	6日(土)、13日(土)、 14日(日)修了式・卒業式・離任式	3日